

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
株式会社 クラレ	代表取締役社長	伊藤正明	東京	製造業	https://www.kuraray.co.jp/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2019年9月30日
-------	------------

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号		取組項目	取組内容
1	A	①	物流の改善提案と協力	荷待ち時間や付帯作業について調査し、改善に向けて取り組み中です。又、物流会社から改善提案の協力があった場合は、真摯に協議に応じます。
2	A	③	パレット等の活用	パレットを活用し、荷役時間を削減します。全製品を対象としパラ積み貨物の調査を行い、順次パレット輸送化を推進中です。
3	A	⑥	集荷先や配送先の集約	トラックドライバーの拘束時間を短縮するため、積込先の集約を実施します。保管場所が複数箇所となっている為、倉庫の集約を推進中です。
4	A	⑫	混雑時を避けた配送	2020年の東京オリンピック、パラリンピック開催時の交通混雑を避ける為、特に東京港の混雑を想定し、最寄り港(地方港)の利用率向上を目指します。
5	A	⑭	船舶や鉄道へのモーダルシフト	長距離輸送において、トラックからRORO船や鉄道へのモーダルシフトを推進しています。更なる利用率の向上を目指します。
6	A	⑰	物流システムの標準化	WEBシステム構築により運送会社へ事前の出荷情報を前広に提供し、輸送手配が難なくできるよう推進します。
7	D	①	荷役作業時の安全対策	荷役作業を行う場合には、労働災害の発生防止の為、安全な作業手順の明示、安全通路の確保、足場の設置等の対策を講じると共に、特に危険物に関しては、運送会社からの意見を取り入れながら、設備の改善や充填時の手順の見直しを実施します。

PR欄
